

## 24. 「良い子でなくともいいのです」

2009年3月1日 社会福祉法人 江刺保育園

私たちは、子どもを育てている時、自分の思いどおりに子どもたちを育てようとしています。親の思う通りに行動して欲しいと思いますし、親の希望する将来像に向かって成長して欲しいと願っています。これは親として当たり前のことです。その思いが強くなればなるほど、子どもが成長するにつれ、親の考える方向とずれが出てきたとき戸惑います。そして自分の育て方が間違っていると思ひこみ、なんとか軌道修正を試みる方もいるかもしれません。親として子どもの将来に夢を持つことは良いことですが、親の考えは一つの仮の目標です。子どもを自分の思い通りにしなければと考え、子どもに自分の思いを強要すると必ずしも良い結果を期待することはできないのです。



親としてなすべきことは子どもが成長するに従って、親の思いを強要するのではなく、子ども自身が自分の力で自分の将来像を具体的に想像できるように親として支えてあげることが大切だと思います。子どもたちは自分で考え、自分で判断して、毎日を過ごしています。親が子どもたちのすべての行動を規制することはできません。してはいけません。食事を作ってあげたり、一緒に楽しく過ごすことは大切ですが、すべてのことを私たち親が思うようにコントロールできるものではないのです。子どもたちの行動を大人の利己的な思いで規制してはいけません。子どもたちが自由に、思うがままに走り、飛んだり、遊ぶことを許し見守ってあげることが大切なのです。

なんでも親の言うように行動し、一生懸命に勉強する子が良い子のように思われます。その子がいつでも、いい子でいなければと思ひ続けてしまうと子どもの心が疲れてしまいます。そして心が病気になるってしまう子もいるのです。子どもが、自分の思いを自由に話、それを真剣に聞いてあげること、そして、思う存分に遊ぶことのできる環境を作ってあげることが親としての役割だと思います。

親自身も自分は良い親でなければならぬと考えないで、ありのままの姿で自分は不完全な人間であることを子どもたちに率直に話、許してもらおうのです。そして一緒に支え合って生きて行くことに、親としての生きがいを感じられれば、子どもにとって最高の親になることができるのだと思います。

### アンパンマンケーキ [4人分]

#### 材料

ロールカステラ 4切れ  
ホイップクリーム 1/2本  
チョコペン (ピンク、黒) 各1本  
レーズン 8粒  
チェリー缶 4粒  
バナナ 1/2本

#### 作り方

①切ったカステラに、ホイップクリームをぬる。  
バナナは輪切りにする。  
②カステラの上にアンパンマンの顔を作る。  
※小さいお子さんにはロールカステラの代わりにホットケーキ等で代用できます。  
※果物は何でもかまいません。  
お子さんと一緒に作ると楽しいです。  
バナナ…ほっぺ、チョコペン…眉毛、口、レーズン…目、チェリー缶…はな

